

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL: 072-875-1200
FAX: 072-875-0590
E-mail: office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



ロータリーは機会の扉を開く

- 創立 1967年12月26日
- 会長 佐藤 多加志
 - 幹事 東村 正剛
 - 広報委員長 森田 武雄
(会報)

大東ロータリー会長テーマ

「ロータリーの機会はであい から」

2020年~2021年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

令和2年7月14日

No.2502

R2.7.7 (No.2501の例会記録)

今週の予定 (7月14日)

臨時休会

次週の予定 (7月28日)

「新年度の方針発表」

各委員長

先週の例会報告

◆ 出席報告 (7月7日分)

会員数 38名 出席数 30名 欠席者0名
特定免除 3名 その他免除 5名
修正出席率 100.00%

前々回6月16分

ホームクラブの出席者17名

修正出席率 100.00%

特定免除10名 その他免除 12名

欠席者 0名 修正出席率 100.00%

お知らせ

- ・7/14 臨時休会
- ・7/21 例会休会
- ・7/27 IM3組 合同燦々会(幹事会) 18:00~
7月【中止】インターアクト例会
- ・8/11 例会休会
- ・8/22 地区 クラブ青少年奉仕委員長会議 13:30~



ニコニコ箱

後面に記載

今期累計	63,000円
年間予算	2,200,000円
達成率	2.86%

皆さん、こんにちは。

本年度、第53代 会長の担いを頂戴しました佐藤です。

1967年発足、認証1968年という半世紀を超えた歴史ある大東RCの会長、光栄であると同時に重責を感じます。

これまでの52名の会長の^{たすき}襷を継承させて頂くわけですが、現会員の約1/3、14名が歴代会長で色々ご教示頂ける安堵もあり心強いです。



少し調べてみましたが、会長就任年齢は平均61.79歳 最年少 第20代 根本さんが47歳でした。私は、今日58歳となります。近年では第47代 高島会長 就任時57歳に次になります。今後は、当面50歳代の会長時代となる事でしょう。

さて、先週末からの九州、特に鹿児島で発生しました「豪雨災害」近年、毎年同様の災害が各地で発生しており、これも自然環境を破壊した我々人が利便性を追求した結果の証かも知れません。一方で利便性に慣れ浸しむと「困難」な状況に対局すると、太刀打出来る知恵と工夫が、自ら思考できず、コンピューターやAI任せに迷う事となっているのではないのでしょうか？

今年に入り、これまでに経験のない環境(COVID-19)に不安と恐怖を感じ、この先当面も油断を許さない状況ではありますが、公私ともに危機管理と自己管理を徹底し、由緒ある大東RCの運営に万全を期して邁進してまいります。

過日、地区からも「くれぐれも各クラブ 例会・事業に於いてクラスターとならない万全の設営と配慮」を行う事と指示を受けております。

ここ直近では、「収束」「解放」「平常」と思いがちですが、「油断大敵」「転ばぬ先の杖」^{いささ}聊か、大層かもしれませんが年内の大きな事業に関しては延期とさせて頂き、夜間例会は通常例会に情報集会は中止とさせて頂きます。

さて、本年は、地区ロータリーデーのホストクラブとなります。また、大東中央RC25周年、姉妹提携クラブの雙溪RC30周年、友好クラブの塩竈RC55周年、ネパールカトマンズ西RC20周年、加えて世界大会が台湾・台北で開催予定となっています。現環境が終息し是非、皆さんとご一緒できればと考えます。

加えて私事ではございますが、弊社も創立30年目となります。

入会14年足らずの若輩者ではございますが、ロータリークラブを探求し、努めてまいりますのでご指導、ご鞭撻、ご理解、ご協力を切にお願い申し上げます。

本年、一年何卒 宜しくお願い致します。



樋口会員の音頭で 「乾杯！」



2019-20 年度 田川会長、中野幹事への記念品贈呈



そして花束贈呈 「お疲れ様でした」



第1回 7月 定例理事会 報告

<議 題>

- 1. 一般会計、ニコニコ会計予算案の件 承認
- 2. 新型コロナウイルス環境下のクラブ運営についての件 承認
- 3. 中会員出席免除の件 承認
- 4. 大東会員出席免除の件 承認

<報告事項>

前年度中野幹事より本年度東村幹事へ事務所鍵とハンコの引継ぎを行いました。
 社会奉仕委員長より市民まつりは新型コロナウイルスの影響で中止となりました。
 大東市子ども発達支援センターの夏祭りは新型コロナウイルスの影響で、
 園児および職員のみで開催とのご報告、ジュースの差し入れを行いました。



委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

委員長 生駒 智人

- ・誕生日 自祝 高島 登 君
- ・誕生日 自祝 佐藤 多加志君
- ・誕生日 自祝 柿木 篤 君
- ・誕生日 自祝 西山 潤一 君
- ・拙い会長ですが、一年間宜しくお願いします 佐藤 多加志君
- ・本日より本年度スタート、一年間宜しくお願い致します 東村 正剛 君
- ・田川君、ご苦労様でした 佐藤会長たのみます 感謝 大西 寛治 君
- ・佐藤新会長、東村新幹事コロナ期 大変ですが、
一年間頑張ってください 藤本 和俊 君
- ・佐藤会長一年間ガンバッテ下さい！ 田川 和見 君
- ・新年度スタート！！一年間、宜しくお願いします！！ 杉原 巨峰 君
- ・今期も1年間宜しくお願い致します 木村 克己 君
- ・佐藤会長はじめとする2020-21年度の船出が前途洋々たる事を祈念しております
中野 秀一 君
- ・佐藤会長、新年度が始まりました
コロナで大変ですが、頑張ってください 中嶋 啓文 君
- ・本年度SAAを務めさせていただきます 一年間宜しくお願いします 空門 満也 君
- ・1年間宜しくお願い致します 間 紀夫 君

- ・新年度宜しく御願ひ致します
- ・一年間よろしく御願ひいたします
- ・新年度よろしく御願ひします
- ・新年度よろしく御願ひ致します

中野 隆二 君
 谷中 宗貴 君
 樋本 有伸 君
 生駒 智人 君



◎社会奉仕委員会

委員長 間 紀夫

毎年、参加者を募り、大東市子ども発達支援センターの夏祭りに参加させていただいておりましたが、本年度は、新型コロナウイルスの影響で、園児および職員のみでの開催ということのご報告がございました。

ただ、昨年同様、大東ロータリークラブとして、子ども発達支援センターの夏祭り開催に際し、ジュースの差し入れを行いましたので、その旨ご報告致します。

また、毎年、クラブから協賛金を支出するとともに、会員の皆様に警備として、ご協力をいただいております大東市民祭りですが、新型コロナウイルスの影響により中止が決定致しましたので併せてご報告致します。



7月のお花

● 今月のお誕生日花は、本年度スタート月ということもあり、当クラブも1歳、年を重ねることになります。

● 純粹、無垢な思いで…をイメージに白と緑でさわやかにアレンジ致しました。

● 八重咲きの百合、オーニソガラムの白は純粹、純潔を花言葉に持ち、あじさい(抹茶)は、ひたむきな愛、グラマトフィラム(蘭)は友情という花言葉を意味します。

● 新たな一年をスタートするにふさわしい花々達です。

● 山ゴボウの優しいグリーンのラインは、さわやかさの演出に一役かかってます。本年も素晴らしい一年でありますように。

● お誕生日おめでとうございます。



「 新年度の方針発表 」



会長 佐藤 多加志

世界各国・地域によっての環境は様々です。ロータリーの目的の一説に奉仕の理念に奨励し育むとあり奨励される 4 項があり第 1 項に知り合いを広めることによって奉仕の機会とすることとあります。

本年度 RI 会長 ホルガー・クナーク氏のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」要約として

- ・ 現会員を維持し、新会員を募って組織を強くし、ロータリーを成長させていこう
- ・ ロータリーは価値を共有し、高潔な心を持つ人のコミュニティ。友情と人脈づくりの機会が、人びとをロータリーに引きつける。
- ・ ロータリーは、変わらなくてはならない。新クラブの設計者は、若い人たちであるべきだ。新会員は新しい視野と経験をもたらしてくれる。
- ・ 戦略立案会議を開き、5年後にどのようなクラブになりたいかを自問し、クラブが会員にもたらす価値を認識してほしい。
- ・ ロータリーは、奉仕プロジェクトを実施し、これをやり遂げる機会を与えてくれる。奉仕のアイデアを実行に移すため、世界を旅する機会、リーダーシップの機会も与えてくれる。奉仕する機会への扉を開いてくれる。より豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれる。

本年度 2660 地区ガバナー 簡 仁一氏は RI 会長の方針を受け

「BACK To the FUTURE ~基本に戻って、未来へ~」をスローガンとしサブテーマとして

- ロータリーの基本を再認識
- ロータリアンとしての誇りと自信を
- ロータリーの未来をつくる

とされています。

国・地域の環境が違えども基本である目的の理念に沿って、環境にあったロータリーを求め・育むことが大切だと思います。

RI 会長 地区ガバナーの方針のもと、基本の理念を念頭に「機会」の根幹は「であい」と考えます。ロータリーメンバーと出会い、相互に高潔性・多様性リーダーシップ

を学び親睦を育み個の奉仕に繋がること、クラブの未来構築と考えます。
 新型コロナウイルスの影響下で、非常に厳しい環境下ではございますが、どんなに悔いても過去は変わらず、どれほど心配したところで未来もどうなるものではない。
 今、現在に最善を尽くす事。と松下幸之助氏は説いてました。今最善を尽くす事は足元から先の環境を変える事が出来る。全世界が一丸となり笑顔溢れる「であい」を求め鋭意努力してまいります。

出合いー偶然かつ瞬間の出合い。

出合いー互いに約束した出合い。

出逢いー「逢いたい」と思う感情の出逢い。

「逢」とは、「両方から来て一緒になる事」で、「めぐり合う」「素晴らしい出逢い」などと用いる。

新しいメンバー・他クラブメンバーとの「出合い」が、「出逢い」に発展する事を目的とし方針を建てさせて頂きました。

微力ではございますが、クラブの「出逢い」に邁進してまいりますので会員諸兄のご理解とお力添えをお願い申し上げます。



クラブ奉仕委員会 委員長 橋本 正幸
 (代読 副委員長 中嶋 啓文)

クラブ奉仕委員会は、クラブ管理・運営部門と称されて、会員増強委員会などの小委員会を統括する委員会と考えます。クラブの管理運営においては、全ての委員会が現状に沿った活動が不可欠です。

クラブ戦略委員会における中長期計画策定に当たり、会員増強は重要なテーマの一つです。クラブ奉仕委員会と致しましては、会員増強委員長とともに会員増強に傾注したいと考えています。

会長の方針でもあります、親睦や奉仕活動による新しいメンバー・他クラブメンバーとの出合いが、素晴らしい出逢いになるよう会員を増やし、それぞれの委員会運営が円滑に遂行できますよう微力ながら努力する所存です。

会員の皆様のご協力をお願い致します。

会員増強委員会 委員長 中嶋 啓文

本年度R I 会長の方針のひとつであります「現会員を維持し、新会員を募り組織を強くし、成長させていこう」は、ロータリークラブの永遠のテーマであります。会員増強委員会は、まさにその事を実践する委員会であります。

「増強」とは、より強くする。という他に、よりよくする。魅力的にする。という意味もあります。このためには、新しい会員を増やし、特にロータリアンとして自覚の持つことの出来る人材の発掘に努めます。

新会員の入会は新しい風を吹き込んでくれるものと期待します。

また、会員勧誘には不可欠であります『入会案内のパンフレット』の刷新は、昨年度はコロナウィルスの影響で、完成しませんでした。本年度、会員増強委員会にて引き継ぎ、クラブ戦略委員会の主導のもと完成させます。

本年度佐藤会長の『ロータリーの機会はいかに』という基本方針のもと、まずは「出会い」の機会を多くつくれるよう努力してゆきます。

橋本クラブ奉仕委員長のもと、大東ロータリークラブの発展を目指し、頑張る所存です。本年度も会員皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。



職業奉仕委員会 委員長 谷中 宗貴

いわゆる‘after/with COVID-19 な時代’が始まります。脆弱であったものが露呈し、基盤が揺らぎ、社会の調律は狂いこれまで取り繕ってきたものが順に崩壊し始めています。なおかつ私たちは中期的にこの‘事実’と対峙していかなければなりません。戦略が必要です。即座に順立てて修復し、立ち直らなければなりません。併行して価値観の変化したこの社会に、テレワークなどの小細工だけでなく適応していかなければなりません。守るべきものを守りながらも、然るべきものを構築しなければなりません。次の一步を今まで以上に強く踏み出さなければなりません。まずは私たちロータリアンがこの‘問題’を迅速に整然と解決する。悶々とした‘反作用’を打破するための新たな策を施す。緩慢な‘空気’を入れ替える。それはシンボリックな社会の牽引力となり、本来の職業奉仕と成り得るのではないのでしょうか。

2020年、突然目の前の世界に溝が現れました。1.265 億人全員一緒に手を繋いで渡れません。順番に橋を渡るべきです。多過ぎる橋を造ることもできません。まし

てや作り過ぎた橋の残骸を子どもたちに残すわけにもいきません。過度な保障や曖昧なバランス調整は調律を狂わせます。雇用を絶対に確保しなければなりません。差し迫ってきた次の時代を担える世代も必要です。指示あるまでは不満を言う。指示を受ければ従わない。指示に文句を言う。でも、自分では決められない。判断すれば責任が生じる。常に現状に不安がある。この悪しき慣例をどこかで変えていかなければ前へ進みません。何が肝心で何が正解かを自分で選択し、決め、行動できる。自由です。議論も要します。間違っていれば自らを正す。この継続が共栄を生み出します。共栄が社会を発展させます。縦社会はそれ以上のものになりません。何かと浅はかな低い視点の制限がその反動に気が付かない方々に施されていきます。加算的に複雑化したものを整理しないと。この国は自由な意志が折り重なり、それが推進力となり共存を創り出して来たという原理を改めて見直す時代が来たような気がします。

最後になりますが、大きなテーマで語らせていただき失礼いたします。ただ、私自身は小さなフィールドで自身ができることをやり遂げていければ、そして職業奉仕の委員長という自らが担えるよりも少し大きなフィールドでこの持論に通じながら活躍できればと考えています。1年間よろしく願いいたします。



米山奨学委員会 委員長 中 恒夫

本年度は、前年度に同様グエン トウ タオさんを受け入れる事になります。会長方針であります。『ロータリーの機会はであい から』とあります。二年目となりますが、新入会員をはじめ会員と奨学生との交流に努めてまいります。米山奨学委員会の概要説明等をおこないます。会員の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。一年間宜しく願いいたします。



幹事 東村 正剛

本年度、佐藤会長のスローガンは『ロータリーの機会はであい から』と掲げられました。「であい」は全てのはじまり、「機会」の根幹です。「であい」が無ければ何事もはじまりません。

偶然な「出会い」から、「出合い」、そして必然な「出逢い」になるよう、クラブ会員相互の高潔性・多様性リーダーシップを学びより親睦を育み、さらなる「であい」ができますよう努めてまいりたいと思います。

新型コロナウイルスの影響で様々な「であい」が制限される中、全世界が一日も早く終息し日常に戻り、「であい」の機会が回復する様祈っております。最後になりますが、幹事として微力ながらクラブ運営に取り組んでまいりますので、会員諸兄皆様の深いご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

Rotary

大東ロータリークラブ

2020～2021 年度 第 1 回 クラブ戦略委員会 開催



7月7日(火) 例会後、大東市民会館大会議室に於いて、2020-21 年度 第 1 回 クラブ戦略委員会が開催されました。